

令和 3 年度 学校経営環境分析書

両城中学校区 校番 19 学校名 呉市立両城小学校

1 学校の内外環境の分析

外部環境	O (支援的要因)	S (強み)	内部環境	支援的要因と強みを生かした活動・取組は ○地域の特性・人材を活かした本校独自の取組を一層推進する。 ○小規模校のよさを活かした全教職員での指導を徹底する。 ○学年をまたいだ学習活動の工夫を進め、少人数を生かした学力向上の取組を推進する。 ○一人一台のタブレットを活用し、児童が思いや考えを表出する活動を工夫する。
	T (阻害的要因)	W (弱み)		○掃除等で縦割りグループを活用し、異学年交流を進める。 ○組織のより効率的な機能化のために、業務改善を一層推進する。 ○小中一貫教育、保幼小連携、高等学校との連携を推進する。 ○主体的に、「ひと、もの、こと」に関わる体験活動を学習や生活に取り入れる。
阻害的要因と弱みを克服する活動・取組は				

2 重点課題

- ① 授業改善を進め、児童が主体的に取り組み考える授業を創造し、学力向上を図る。特に、二川授業スタイルを基にした「両城小学校授業スタイル」をタブレット等 ICT の効果的な活用方法を工夫しながら推進する。
- ② 異学年での交流学习や縦割り班活動等や主体的に「ひと、もの、こと」に関わる体験活動を積極的に進め、互いに関わり高め合う学校集団にする。
- ③ 新型コロナウイルス感染予防対策を十分に行ったうえで、地域の人材・特色を活かした教材の開発（特に防災教育の充実）を進め、郷土を愛する児童を育成する。

